

# 春の花咲く長閑な里 越生を歩く！

班長 宮川 修一

荒天により 5月13日から16日に順延しての実施となったことと、この日も朝まで雨が降っていた影響か、参加者は少なめの15名で越生駅東口をスタートし、まずは山吹の里歴史公園へ。季節は初夏に移り、山吹も僅かに花を残すのみでしたが、展望台からこの後めざす五大尊つつじ公園と世界無名戦士之墓を西の丘陵に望みます。

ここから一旦下って、越辺川沿いの遊歩道を八高線の鉄橋を潜って上流に進み、五大尊入口へと回ります。園内は花がらとなったツツジに閑散としていましたが、大きな東屋で休憩をとってからさくらの山公園へ、そして希望者11名が世界無名戦士之墓へと登り、眼下に広がる越生市街とその先に遠く関東平野を眺めました。

朝方までの雨で土が湿っていたので、お昼は公民館のテラス席をお借りすることになりました。テーブル二つに分かれて、わいわいの昼食です。そこに日程順延で都合がつかなくなった久田さんが駆けつけて、帰路からの参加となりました。越生駅西口の観光案内所前で解散、雲間から日が差してまずまずのハイキングとなりました。

## 【第215回】

実施日時：令和6年5月16日(木)

実施場所：越生・山吹の里歴史公園  
五大尊つつじ公園 ほか

参加者：16人

天 候：曇り

山吹の里歴史公園にて

